

# CCI NEWS

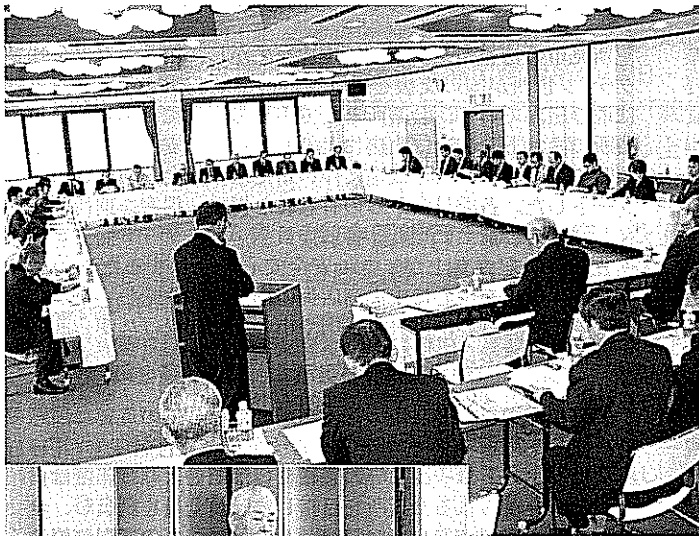
CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY

2011  
**4**  
第453号

## 新見商工会議所 所報

# 通常議員総会開催

## 平成23年度 事業計画並びに収支予算決まる



3月29日新見商工会議所5F大会議室において議員総数60名中28名(内委任状22)の出席により3月通常議員総会を開催した。冒頭新中会頭の挨拶に先立ち、この度の東北・北関東を襲った「東日本大震災」で被災され亡くなられた方々に対して出席者全員で黙祷を捧げた。続いて新中会頭が「年度末のお忙しい中ご出席頂きありがとうございます。この度の東日本大震災で被災された多くの方々には心からお見舞い申し上げます。

大震災の被害により各種の部品関係の工場が打撃を受け、また福島の原子力発電所も深刻な状況に陥っており、日本経済に与える影響は計り知れないものがあると思われる中、日本国全体が心をひとつにし元気になるよう頑張っていかなければならない。」と述べ、平成22年度補正予算、平成23年度予算、事業計画など慎重審議したいと挨拶した。

また議案の審議に入る前に長年に亘って会議所に貢献された役員・議員の方々には日本商工会議所岡村会頭よりの感謝状が贈られた。その後議案審議が行われ、慎重審議の結果いずれも原案通り承認可決した。

受賞者の方々は次の通り。(敬称略)

### 役員退任表彰

前副会頭 岡本研吾(現議員)

### 日商会頭感謝状

前常議員 大西新太郎 前議員 故長谷川 敏 前議員 大中朝則



### 議案

- 議第1号▶平成22年度新見商工会議所一般会計収支補正予算書(案)について
- 議第2号▶平成22年度新見商工会館管理運営特別会計収支補正予算書(案)について
- 議第3号▶平成22年度新見中小企業相談所収支補正予算書(案)について
- 議第4号▶平成22年度市内共通商品券(たまがき券)発行事業特別会計収支補正予算書(案)について
- 議第5号▶平成23年度新見商工会議所事業計画書(案)について
- 議第6号▶平成23年度新見商工会議所会費金額・特商負担金及び徴収方法(案)について
- 議第7号▶平成23年度新見商工会議所一般会計収支予算書(案)について
- 議第8号▶平成23年度新見商工会議所受託団体及び収益事業会計収支予算書(案)について

- 議第9号▶平成23年度特別会計特定商工業者法定台帳関係収支予算書(案)について
- 議第10号▶平成23年度新見商工会議所一般会計借入金最高限度額(案)について
- 議第11号▶平成23年度新見商工会館管理運営特別会計収支予算書(案)について
- 議第12号▶平成23年度新見商工会議所退職資金積立金特別会計収支予算書(案)について
- 議第13号▶平成23年度労働保険事務組合新見商工会議所特別会計収支予算書(案)について
- 議第14号▶平成23年度新見中小企業相談所収支予算書(案)について
- 議第15号▶平成23年度市内共通商品券(たまがき券)発行事業特別会計収支予算書(案)について
- 議第16号▶新規会議所会員加入について
- 議第17号▶3月通常議員総会日時・場所について

# 基本方針

この度の未曾有の天災である「東北地方太平洋沖地震」において被災された皆様方には謹んでお見舞い申し上げます。今後の被災地の復興に向けて当会議所としても日本商工会議所などと連携して出来る限りの支援活動を行って参りたいと考えております。

日本の状況は混迷の続く政治状況とTPPなど多くの問題を抱える経済状況とが相まって国民の間に閉塞感と将来の不安感が一段と広がっている。バブル崩壊以降、約20年間我が国のGDPは殆ど横ばい状況になっており、円高やデフレの進行、更に輸出の減速や国内における消費の回復を支えた各種政策の終了の反動などと相まって足踏み状態が続いており先行きに不透明感が強まっている。

世界経済のグローバル化が伸展し、中国やアジア新興諸国が急成長する中、国際社会における我が国の地位は年々低下が続いている。この状況を打開するには日本の唯一の強みである企業の持つ高い技術力をフルに生かすと共に政治の強いリーダーシップで予算の連やかな執行で景気を下支えし、デフレの脱却に向けた経済対策を的確に実施することで、国民が将来に夢と希望を持てる元気な日本の実現に期待する。

地方経済に目を移すと、当地域の基幹産業である石灰製造業や電機部品製造業など比較的高い水準で推移しているが日本経済と同様に、世界景況の影響を直接受けるなど他力本願的な立場にあり先行きが不透明になっている。輸出に主軸を置く日本だが経済の安定的・持続的な成長を図るためには、地域主権を念頭に入れながら全企業の約99.7%を占める中小企業全体の底上げを図り、更に、内需拡大を目指していくことが不可欠であり、政府には地域や中小企業に対する更なる支援策の拡充を期待したい。又、建設業だけでなく他業種においても、新規事業への進出を検討する企業も出てきているが地方の活性化や雇用にとっては依然公共事業への依存度が高い。公共事業の拡大は国・県の現状を考えると厳しい状況にあるが引き続き粘り強く要望活動を続けていきたい。特に、今後地域にとって中心的役割を担うことが考えられる観光事業においても広域的な「観光資源」を線で結び交流・連携を一層促進するための道路整備等の要望を積極的に展開していきたい。

事業に関しては消費の市外流出を抑制し、市内での消費の拡大を目指し実施してきた市内共通商品券(たまがき券)も緊急経済対策の一環とし3回のプレミアム付発行事業を実施し、当初の目的のある程度達成している。23年度も市内に広く経済効果が波及するようプレミアム付きたまがき券の発行や早期の使用を促進するための「スタンプラリー」など実施していきたいと考えている。更に、家電エコポイントは3月を以て終了するが住宅エコポイントは現在実施されており、交換商品としての「たまがき券」は利便性が高く評価されている。停滞した市内の消費の拡大並びに消費マインドの喚起に繋がればと期待している。

観光事業においては、新見市の合併後、地域における観光資源も大幅に増加したが、広域化・点在化がより一層顕著になっている。それを逆手に取り観光資源同士を線で繋ぐための取り組みも行っていきたい。その方法の一つとして好評の「新見グルメツアー」「山野草ツアー」など新見らしさに溢れる企画を実施していきたい。観光強化のため独立する「新見市観光協会」などと協力・連携を取りながら強力に推進していきたい。又、23年度新見の地で開催予定のソフトボールアジア大会も宿泊を始めとする経済波及効果も大きいと考えられ、会議所としても支援していきたい。

賑わいのあるまちづくりの取り組みとして「土下座まつり」にスポットを当て4年目を迎える「新見市中心部のにぎわい創出事業」では好評な「土下座まつり拝観ツアー」の実施を中心に様々な事業を検討している。一過性に終始することなくおもてなしの向上や特産品の開発・販売を通してリピーターの確保に努める。交流人口拡大のため今年度も引き続き実施していきたい。又、「太池邸」周辺を中心とした歴史ある町並みなど利用し、観光振興に繋がるよう新見市・新見市観光協会・各種団体と綿密な協力体制を取りながら推進していきたい。

新見市の情報インフラの優位性を生かし、第3セクター(株)アクティブ哲西が国の支援を受け独自のネットショップ立ち上げに取り組んでおり、会議所としてもこの事業に参画し、会員事業所のネットショップ出店による販路拡大を支援していきたい。

昨年度会議所役員の改選に伴い新たな委員会が構成され、スタートした。各委員会からの有意義な提言・提案を期待する。又、従来の委員会に加え、特別委員会「アーケード撤去事業推進委員会」が立ち上がった。安全安心を確保するためのアーケードの撤去を中心に中央商店街の商業振興や賑わい創出に向けての検討を行い、出来れば国や市の支援を受けながら商店街と連携し、事業に取り組んでいきたいと考えている。

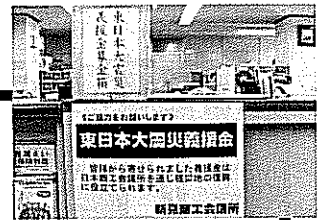
又、企業の存続・雇用の確保が地域にとっての重要な課題であり、会員企業への「小企業等経営改善資金貸付制度(マル経)」「会員サポートローン」等の金融支援はもとより今年度は信頼と親近感を得られる会議所を目指し、職員全員を動員し、全会員事業所を巡回訪問し、経営課題や会員ニーズの把握に努める。併せて高度な要望に対応するため職員の資質の向上を図る。更に国・県の生きた支援メニューの情報提供を機を逸することなく発信していきたい。又、新見市に対しても、中小企業支援対策についても更なる提言・要望活動を行っていきたい。

最後に、厳しい財政状況ではありますが市や関係機関並びに各団体と連携を保ちながら、地域商工業の発展はもとより更に魅力あるまちづくりを目指し、地域総合経済団体としての責務を自覚し「協調と共生」の理念の基、有益な事業活動を展開していきたい。

## 基本事業計画

1. 財政基盤の確立
2. 提言・要望活動
3. 商工業の振興
4. 委員会並びに部会活動の推進
5. 情報化支援と情報発信の強化
6. 都市基盤の整備促進並びに広域交通体系への対応
7. 観光振興
8. 商工会議所・商工会との広域連携の取り組み
9. 新見市中心部のにぎわい創出事業への取り組み
10. 全会員事業所の巡回訪問の実施
11. 「千屋牛物語」新商品販路開拓への支援
12. 新見中央商店街アーケード撤去事業への取り組み
13. 新見市ソフトボール大会への支援
14. 行政等との連携強化
15. 無料法律相談室開設
16. 金融対策支援
17. 市内共通商品券(たまがき券)発行事業への取り組み
18. 青年部・女性会活動への支援
19. 調査広報活動
20. 商工会議所運営・事務局体制の強化
21. 新見中小企業相談所事業計画

今般の東日本大震災により、被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・再建をお祈りいたします。



## 被災者・被災地商工会議所への全面的支援に向け 日商に「東日本大震災復旧・再建支援本部」設置 当所に「義援金募金箱」設置 ご協力を!

この度、東北関東地方を襲った津波を伴う大地震は被災地域が7県に及び被災者数、被災地商工業者数、被災地商工会議所数等が過去最大規模の未曾有の大災害となりました。

日本商工会議所では「東日本大震災復旧・再建支援本部」を設置し、被災地商工会議所に対して全国の商工会議所の総力を挙げて復旧・再建を協力を支援するため「東日本大震災義援金募金」を募集することが決定され、被災地域を除く全国の各地商工会議所に義援金募金方の協力要請をすることとなり、新見商工会議所にも義援金募金方の協力要請が届いております。

そこで新見商工会議所も被災者支援に必要な費用、商工会議所の復旧・再建に必要な費用等活用していただく予定のもとに、義援金募金協力を会員皆様方をお願い申し上げます。

すでに会員の皆様方におかれましてはそれぞれのお立場で、またそれぞれの業界にて義援金募金協力をされていることと思いますが、趣旨ご理解の上ご協力方よろしくようお願い申し上げます。

また本義援金はすべて日本商工会議所を通じて被災地各地商工会議所に送られ、寄贈先商工会議所において、被災者支援に必要な費用、商工会議所の復旧・再建に必要な費用等に活用して頂く予定です。

尚、義援金については当所に設置してあります「義援金募金箱」をご利用しての募金と下記振込先ご利用での募金とがございましてよろしくようお願い申し上げます。

### 記

振込先：(株)中国銀行 新見支店 普通預金口座番号 1548334

口座名義 東日本大震災義援金 新見商工会議所 会頭 新中淑弘

### 日商の当面の対応

22年度日商予算に「東日本大震災復旧・再建支援費」5千万円計上。日商に「東日本大震災復旧・再建支援本部」(日商会頭・副会頭で構成、本部長を岡村正会頭)を設置し、全国の商工会議所の協力を得て、被災地商工会議所への全面的な支援を行う。風評被害防止に各地商工会議所と連携し、会員企業への周知を行う。

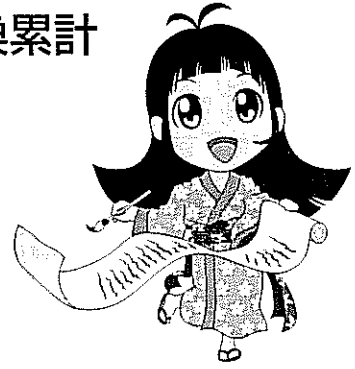
- 被災地支援…全国の商工会議所が連携し、被災者への義援金募集を行う。
- 被災地商工会議所の再建支援…全国の商工会議所が連携し、被災地商工会議所の再建支援に向けた義援金募集と必要な支援を行う。
- 政府等との連携・協力…日商および各地商工会議所に「東日本大震災に関する特別相談窓口」を開設する。計画停電に伴う電力使用抑制に対する各地商工会議所への要請をはじめ政府等の求めに応じて連携・協力する。
- 政府等への要望…政府等に対し、被災地の復旧・再建支援に向けた要望を行う。

## 平成23年度 各種検定試験日程

種別	回数	施行月日	申込受付期間	受験料
珠算	192回	平成23年 6月26日	4月23日～5月13日	1級 2,040円
	193回	平成23年 10月23日	8月27日～9月16日	2級 1,530円
	194回	平成24年 2月12日	12月6日～1月12日	3級 1,330円 4級以下 920円
段位	102回	平成23年 6月26日	4月23日～5月13日	珠算・暗算とも受験
	103回	平成23年 10月23日	8月27日～9月16日	2,550円
	104回	平成24年 2月12日	12月6日～1月12日	珠算のみ 2,200円 暗算のみ 1,100円
簿記	128回	平成23年 6月12日	4月21日～5月13日	1級 7,500円
	129回	平成23年 11月20日	10月3日～10月21日	2級 4,500円
	130回	平成24年 2月26日	1月11日～1月27日	3級 2,500円 4級 1,600円

上記検定試験の申込みは、新見商工会議所まで ☎72-2139

# 「たまがき券」家電エコポイントでの交換累計 1億円を達成!



新見商工会議所では、政府の経済対策、地デジ普及対策などとして実施されている「グリーン家電エコポイント」並びに、環境対応住宅の普及を目的とした「住宅エコポイント」の交換商品として市内共通商品券「たまがき券」を提供している。このうち、「グリーン家電エコポイント」については、平成21年7月から交付申請を受け付けており、今年3月22日の交換分で交換総額が1億62万2千円となり、ついに1億円の大台に到達した。

家電エコポイントのたまがき券への交換については、申請受付当初より市内家電小売店の協力もあり順調な伸びを見せていたが、特に昨年12月からのエコポイントの付与率半減を前にした時期の駆け込み購入で薄型テレビなどの販売が拡大したことを受け、昨年12月から本年3月にかけての交換申請件数・金額は大幅に増加していた。

また、たまがき券は市内260以上の加盟店で使用でき、使用期限も設けていないことに加え、当初より地元消費を拡大するという観点から、郵送分についても送料を会議所負担として交換希望者への利便性に配慮したことも好評を得たものと思われる。

なお、「家電エコポイント」については、本年3月31日の購入分をもって終了となるが、「住宅エコポイント」は今年12月末までに着工するエコ住宅の新築、エコリフォームが対象となっている。



## 新見商工会議所共済推進員

藤田所長を迎え新体制でスタートしました。5月、6月の商工会議所共済キャンペーンでお伺いしますのでよろしくお願いいたします。

新人紹介：前列向かって右 1月入社  
戸川裕士です。

アクサ生命保険株式会社  
備中営業所 新見分室

## 職員人事異動

3月31日付

### 【退職】

西村健次(新見中小企業相談所長)  
阿部 均(業務課長)


4月1日付

### 【昇任】

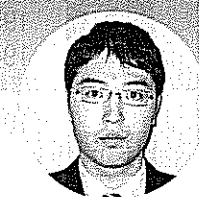
新見中小企業相談所長(指導課長)津島博文  
指導課長(指導課係長)柴田昭彦  
指導係長(指導課主事)吉田賢司  
業務課長(業務課主任)相原敏男

### 【新採用】

吉田康人(業務課主事補)  
三船雄大(指導課主事補)



**吉田康人(業務課主事補)**  
年齢:24歳 住所:新見市上熊谷  
新しく商工会議所で働くことになりました。吉田康人です。早く仕事を覚えて、地域の力になれるよう頑張りますので、これからよろしくお願いいたします。



**三船雄大(指導課主事補)**  
年齢:24歳 住所:新見市大佐永富  
今年から、新採用として指導課に配属となりました三船雄大です。入ったばかりで、勉強不足の点が多々ありますが、一生懸命努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。